

環境方針

基本理念

株式会社日立ドキュメントソリューションズグループは、「コミュニケーションとワークスタイルに革新を」をビジョンとして、ドキュメントおよびコミュニケーション分野において、情報の生成・伝達・管理・運用技術を通じて、お客さまの業務効率向上と事業発展に貢献するとともに、「日立環境イノベーション2050」に基づき、積極的な環境保全活動を推進します。

基本方針

株式会社日立ドキュメントソリューションズグループは、以下の方針に基づき、活動を推進します。

1. IS014001:2015年版の規格に準拠した環境マネジメントシステムを運用し、その仕組みならびに推進内容を継続的に改善し、環境パフォーマンスの向上を図ります。
2. 事業活動、製品およびサービスにおける著しい環境側面、ならびに幅広い観点から特定したリスクと機会を環境目標に掲げ、環境負荷低減に努めます。また、当社における順守義務（法的要求事項および組織が同意したその他の要求事項）を満たします。
3. 地球環境の課題解決に向けて、日立環境イノベーション2050の3つの柱「低炭素社会（気候変動の緩和と適応）」「高度循環社会（省資源・再資源化）」「自然共生社会（生態系の保全）」に取り組みます。
4. 環境保全活動として、次の事項を重点項目として掲げ、実施します。
 - (1) 環境マインド醸成と環境マネジメントの事業プロセスへの統合
先進的な環境マインドとそれを行動に変える力を醸成し、従業員一人ひとりが、常に環境を意識した事業活動を行うとともに、環境マネジメントを事業プロセスに統合し、有効な環境保全活動を推進します。
 - (2) 次世代製品とサービスの提供
持続可能な社会の構築に貢献する競争力の高い製品とサービスの革新を続け、お客さまの業務効率向上と環境負荷低減を図ります。また、印刷物においては、森林認証紙の使用を推進し、森林保護に努めます（自然共生社会）。
 - (3) 環境に高いレベルで配慮した工場とオフィス
環境に高いレベルで配慮した次の活動を推進します。
 - ① 省エネルギーおよび業務効率向上活動（低炭素社会）
 - ② 省資源および廃棄物削減活動（高度循環社会）
 - ③ 化学物質の適正管理
 - (4) ステークホルダーとの環境協働
ステークホルダーとの環境保全の地域づくりなどの実施に向け、環境コミュニケーションを強化し推進します。
5. この環境方針を達成するために、環境目標を設定し、対象となる全従業員ならびに組織のために働くすべての人による環境保全活動を推進します。なお、環境目標は、1回/年、見直しを行います。
6. この環境方針は、対象となる全従業員ならびに組織のために働くすべての人に周知するとともに、外部にも公開します。

〔IS014001の認証範囲〕

株式会社日立ドキュメントソリューションズ 本社、茨城統括事業所、坂戸事業所、所沢物流センター
株式会社日立ドキュメントプリンティング 本社、坂戸事業所

2017年4月1日制定

株式会社 日立ドキュメントソリューションズ 取締役社長 荻原 淳